

JIMBO シャッター用スイッチ

取扱説明書 施工説明書

このたびは JIMBO のシャッター用スイッチをお買い上げいただきありがとうございます。

- 正しく施工していただくために、はじめに施工上のご注意をよくお読みください。
 - シャッター用スイッチを正しくご使用いただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
- お読みになった後、大切に保存し、必要なときにお役立てください。

各部の名称

開スイッチ

スイッチを押すと
シャッターが上がります。

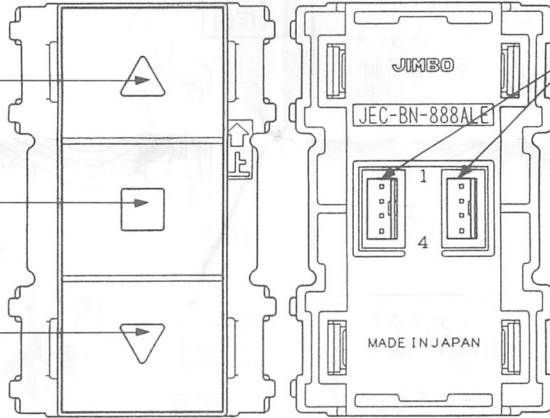
停止スイッチ

スイッチを押すと
シャッターが停止します。

閉スイッチ

スイッチを押すと
シャッターが下がります。

定 格 DC5～24V
1～30mA

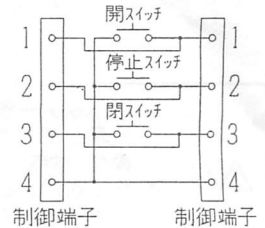


制御端子

シャッターからの
制御線を接続します。

- 制御線の接続方法により、シャッターの複数操作や遠隔操作ができます。

■ 内部回路図



⚠ 使用上のご注意



ぬれた手でスイッチにさわらないでください。
防水構造ではありませんので、感電や故障の原因となります。



スイッチを分解しないでください。
分解することによって、感電や故障の原因となります。



スイッチの汚れおとしには、化学ぞうきん、シンナー、洗剤など、ご使用にならないでください。
やわらかい布を水でぬらし、かたくしぼってから、汚れをふきとってください。



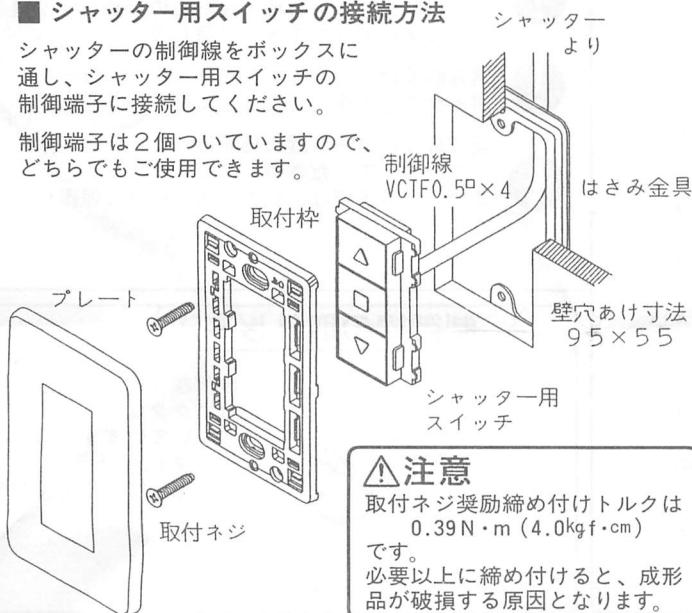
スイッチに異常を感じたときは、すぐに使用を中止し、施工店へご相談ください。

施工方法

■ シャッター用スイッチの接続方法

シャッターの制御線をボックスに通し、シャッター用スイッチの制御端子に接続してください。

制御端子は2個ついていますので、どちらでもご使用できます。



⚠ 注意

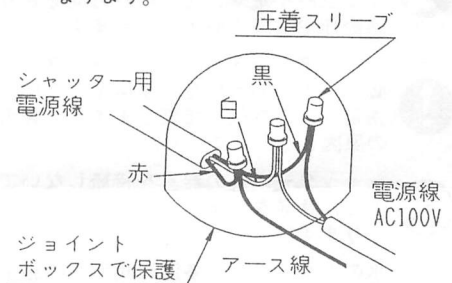
取付ネジ奨励締め付けトルクは
0.39 N・m (4.0 kgf・cm)
です。
必要以上に締め付けると、成品が破損する原因となります。

■ 適合取付枠・プレート

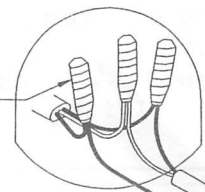
	取 付 枠	プレート
ワイドアップ	WH-C	WA-1-3
エレガンス	BPN-3UK	

■ シャッター用電源線の接続方法

1. シャッター用電源線を AC 100V 電源線及びアース線に接続します。
黒・白色は電源、赤色はアースとなります。



圧着箇所を
絶縁テープ
で保護

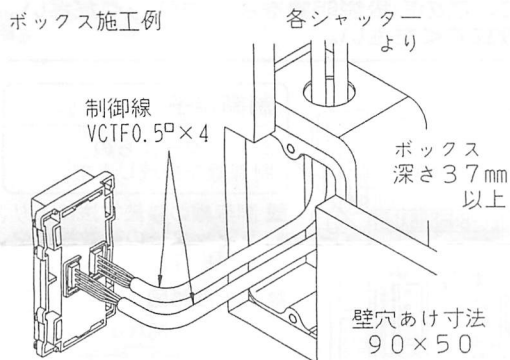


2. シャッターに付属する説明書に従って、必ず動作確認を行なってください。

複数操作・遠隔操作方法

■ 複数操作の接続方法

シャッター2連の制御線を、シャッター用スイッチの制御端子2個に接続すると、1個のスイッチで2連のシャッターを同時に操作できます。

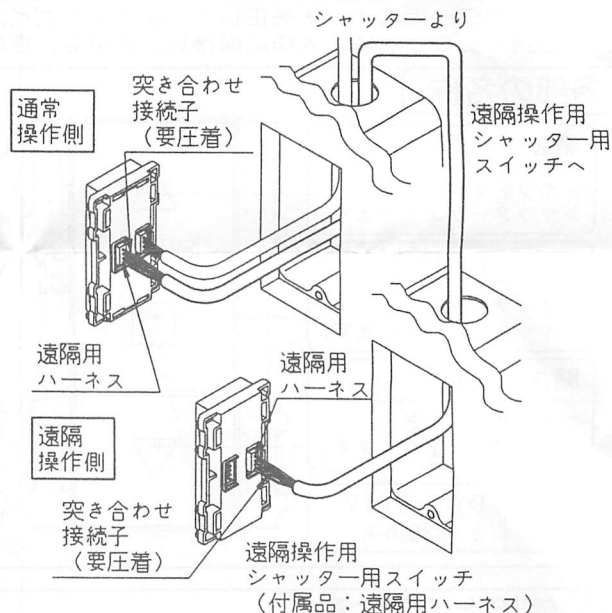


⚠ 注意

シャッター機種No.のアルファベット表示がKの機種は、複数操作・遠隔操作に対応できません。施工前に、必ずシャッターのラベルに表示されている機種No.を確認してください。

■ 遠隔操作の接続方法

遠隔用のシャッター用スイッチと通常のシャッター用スイッチを、専用の遠隔用ハーネスで接続すると、1連のシャッターを2個のスイッチで遠隔操作できます。



⚠ 施工上のご注意

⚠ 注意

シャッター用スイッチ及びシャッターの施工は、必ず付属する施工説明書に従って行なってください。

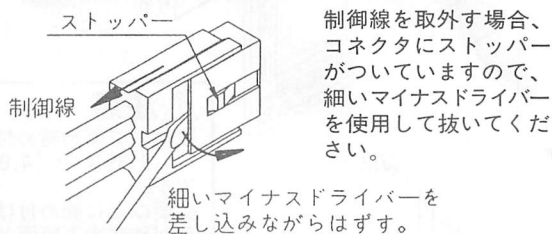
■ シャッター用スイッチの施工上のご注意

- ❗ 施工は必ず電気工事士が行なってください。また、電気設備技術基準や内線規定に従って、安全・確実に行なってください。
- ❗ 制御線と制御端子の接続は、最後まで確実に差し込んでください。差し込み不足や、差し込み方向を誤りますと、誤動作や故障の原因となります。
- ❗ シャッター用スイッチとシャッターの接続は、必ず専用の制御線をご使用ください。指定以外の電線を接続しますと、発火や故障の原因となります。
- ❗ シャッター以外の器具を接続しないでください。誤った接続をしますと、発火や故障の原因となります。
- ❗ 水のかかる場所、多湿の場所への施工はしないでください。防水構造ではありませんので、感電や故障の原因となります。
- ❗ 制御線とシャッター用電源線が接触しないよう、敷設してください。

■ シャッター用電源線の施工上のご注意

- ❗ シャッターに接続する電源は必ず商用AC 100Vを使用してください。また、アース工事を必ず行なってください。
- ❗ シャッター用電源線は、仮設電源による動作確認のため、予め端末部の被覆が剥いてあります。電線の酸化による接触不良防止のため、必ず電源線の被覆剥き加工をやり直してください。
- ❗ 電源線及びアース線の接続は、必ずジョイントボックス等の中で行なってください。
- ❗ 電源線及びアース線の接続は、必ず圧着スリーブで行なってください。また、圧着箇所は、必ず絶縁テープで保護してください。

⚠ 制御線の取外し方法



神保電器株式会社

東京営業所 (03) 5705-7393

大阪営業所 (06) 6457-2931